

東北自動車道下りにおける車両の多重事故について(大崎市の対応状況)

総務部防災安全課

【発生時刻】 令和3年1月19日(火)12時1分(消防への入電時刻)

【発生箇所】 東北自動車道下り377KP 南小林跨道橋付近

【指令書】 12時23分にFAX受信(防災安全課)

【概要】 ・80台以上の車が巻き込まれているとの情報を受け、12時30分頃より、バスや物資を手配

※13時15分頃、消防から、巻き込まれている車が134台との情報受信

- ・12時45分頃、状況確認のため現場へ
- ・13時頃、現場からバスの要請があったため、準備できた車両から順次現場へ
- ・13時40分頃、支援物資を現場へ運搬
- ・16時頃から、帰宅困難者を考慮し、避難所(プラザ)の17時開設に向け準備
- ・17時頃、避難所の開設が必要ないと判断

	種類	事前確保数	実動数	備考
バス	田尻マイクロバス	1台	0台	市役所で待機
	ミヤコーバス(定員48名)	1台	2台	ミヤコー判断により1台追加
	社会教育バス(定員33名)	2台	2台	
	社会教育バス(定員25名)	1台	0台	使用せず
	社会教育バス(定員22名)	1台	0台	使用せず

※バス要請の可能性を考慮し、事前確保

※バスは、主に現場での退避場所として使用

	物資	数量	用途	備考
支援物資	毛布(大)	55枚	希望者に配布	防災備蓄
	毛布(小)	20枚		防災備蓄
	簡易トイレ	15個	必要に応じて使用	防災備蓄
	パーソナルテント(トイレ用)	10セット		防災備蓄
	トイレトペーパー	72個		防災備蓄
	ティッシュボックス	60個	希望者に配布	防災備蓄
	サバイバルパン	84缶		防災備蓄
	水(500ml)	216本		水道部から144本、防災備蓄から72本
	ビスコ(菓子)	230パック		防災備蓄

※14時30分頃現場に到着

東北自動車道下りにおける車両事故による被害及び 消防機関等の対応状況（第4報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和3年1月20日（水）9時00分
消 防 庁 災 害 対 策 室
※下線部は前回からの変更箇所

- 1 発生日時
令和3年1月19日（火）11時50分頃
（大崎地域広域行政事務組合消防本部覚知 令和3年1月19日（火）12時01分）
- 2 発生場所
宮城県大崎市古川小林字新一本杉地内
東北自動車道下り 377.6キロポスト～376.8キロポスト
- 3 事故概要
車両141台が関係する多重事故
- 4 被害状況（消防本部情報）
【人的被害】
死者1名
負傷者18名 ※医療機関へ搬送済み
内訳：重症4名、中等症6名、軽症8名
- 5 地元消防機関等の対応
大崎地域広域行政事務組合消防本部の出動状況→19：38時点で全隊引揚げ
【出動車両】指揮車3台、救助車3台、救急車9台、ポンプ車2台、その他3台
※県内消防本部等へ応援要請→17：00時点で全隊引揚げ
栗原市消防本部：救急車1台、救助車1台
黒川地域行政事務組合消防本部：救急車1台、救助車1台
仙台市消防局：指揮車1台、バス2台、救急車1台、救助車1台
登米市消防本部：救急車1台
DMAT：2隊
- 6 地元自治体の対応
大崎市 一時退避用中型バス4台を現場に手配
毛布、食料、飲料水、携帯トイレを配布
- 7 消防庁の対応
14時20分 参事官を長とする災害対策室を設置（第1次応急体制）

問い合わせ先
消防庁災害対策室
TEL：03-5253-7507
FAX：03-5253-7576